

神代地域運営体だより

平成 23 年 11 月 1 日

第 2 号

通巻第 7 号

事務局から

秋作業も順調に進み、いよいよ紅葉シーズンの到来となって参りました。皆様におかれましては益々ご健勝にてご活躍のことと存じ上げます。

さて、運営体活動も上半期を終え、本年度の目標達成に向かって後半の活動に着手しているところでございます。今回は主として、各支援部上半期の活動内容と今後の予定をお知らせすることに致しました。

つきましては、これからの運営体の進め方等について広くご意見をいただければ有り難く、ご一報をお待ちしております。

また、仙北市の 10 月 1 日異動により、これまで事務局を担当して頂いた津嶋英徳さんが J A 秋田おぼこにご栄転されました。新しい職場に於かれましてもご活躍されますよう心からお祈り致します。

発行機関 神代地域運営体

発行責任者 古郡朝男

神代字野中清水 292-1

TEL 44-2112

各支援部における上半期(4~9月)の主な活動状況

産業振興支援部

・リース方式による乾燥機を導入し、ナスやゴーヤなどで試験。今後、いろいろな野菜を対象に研究を重ねていきたいと考えております。(藤田静夫部長宅に機械を設置しておりますので希望される方はどうぞお気軽にご相談ください。)

生活環境支援部

- ・各集落へシンボルとしての案内板設置。
- ・水害への初期対応として各集落への防災用具(砂と麻袋)の配布。

福祉支援部

・9月19日(敬老の日)「長寿を祝う会」の実施にあたり、実行委員会へ物心両面で協力。運営面等で役立つことが出来ました。

伝統文化支援部

- ・梅沢ささら獅子頭の修復。
- ・8月28日「仙北地方ささら大競演会」へ後援として参画。見事に修復された梅沢ささらの勇壮な舞いを目にすることができ、一同喜びに沸きました。

各支援部下半期(10月～3月)の活動予定

産業振興支援部

- 乾燥野菜の研究結果をお知らせすると共に試食会開催まで進めていきます。
- 昨年につき「神代いぶりがっこ」の製造、販売に向けた具体的施策を展開していきます。

生活環境支援部

- 地域住民の自主防災意識の向上を目指し、神代地区防災マップを完成します。(現在進行中)
- 大沼公園のテングス病(桜の木)除去を行います。(年1ヶ所の計画で進めています。)

福祉支援部

- 除雪ボランティア制度の見直し(真のボランティア活動とは何かを柱にして)を図り、さらに充実感のある活動を目指していきます。

伝統文化支援部

- 登録団体、グループ、サークルの育成及び支援の在り方について研修し、施策案を作成します。

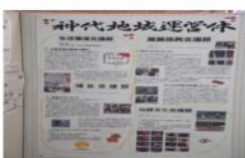
岩手県八幡平市田頭地区自治公民館 連絡協議会の方々をお迎えしました



去る10月19日(水)に岩手県八幡平市にある田頭地区自治公民館連絡協議会(旧西根町)の方々から神代地域運営体の組織体制や活動について研修、意見交換をいたしました。地域住民が参画する地域運営体の在り方や産業振興支援部の取り組みについての関心が高く、何より集落案内板に興味を示されていました。

仙北市産業祭

10月22日(土)23日(日)神代市民体育館にて行われた仙北市産業祭に神代地域運営体として参加致しました。藤田静夫さん(産業振興支援部)が乾燥野菜の展示と出店、高橋るみ子さんが手芸物の出店をしました。あいにくの天気にも関わらず盛況で、今後の活動も期待されます。



また、事務局も地域運営体のコーナーでかべ新聞を掲示致しました。かべ新聞は神代出張所内に掲示しておりますので産業祭でご覧になれなかった方はどうぞご覧下さい。

